

【別紙様式】

<p>枚方市は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。</p>			
事業名	観光を活用した地域経済の活性化事業		
総事業費 (千円)	60,000千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	60,000千円
事業概要	<p>①目的 アフターコロナや大阪・関西万博を見据え、市の花「菊」をテーマに、「菊人形」をはじめ、本市観光資源を活用した地域経済の活性化につながる取り組みを強化し、本市の交流人口の増加及び地域経済の活性化につなげる。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 60,000千円 ・ひらかたパークへの入園に係る経費 約49,000千円 ・市内商店の出店に関する事業に係る経費 約3,600千円 ・菊人形展・宝探しゲーム等に係る事業実施経費 約7,200千円</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 京阪電気鉄道株式会社ひらかたパーク 1者 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 本市観光において歴史的な由緒があり、現代においても集客力と発信力が市内観光資源施設の中で突出している。また、今回、市の花「菊」の制定のきっかけとなった「菊人形展」や「ひらかた大菊人形を中心に歴史や名場面を振り返る展覧会」、「市の観光資源を題材としたイベント」など、魅力を強く内外に発信するとともに、「園内への市内商店の出店」、「周辺エリアの店舗で使えるサービス券付マップの作成・配布」等を企画されている。これらの取り組みは、後々、本市特産品の開発や市内への周遊につながる等、経済効果を生み出すものであり、これからの本市観光施策、特に市の花「菊」を活用して施策を戦略的に進めるパートナーの事業者として適任であることから、京阪電気鉄道株式会社ひらかたパークを交付対象者とし補助金を交付する。</p> <p>④期待される効果 新型コロナウイルス感染症の影響下においても、観光を活用した地域経済の活性化事業を実施することにより、本市観光資源を活用した地域経済の活性化につなげることができる。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>新型コロナウイルス感染症の感染の影響により、旅行やレジャーなど外出を控えている中で、地元の観光を楽しむマイクロツーリズムの取り組みを進めることで、交流人口の増加と地域経済の活性化を図る。</p> <p>株式会社京阪レジャーサービスを交付対象者として補助金を交付し、観光施策事業の継続を支援する本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済の活性化を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		